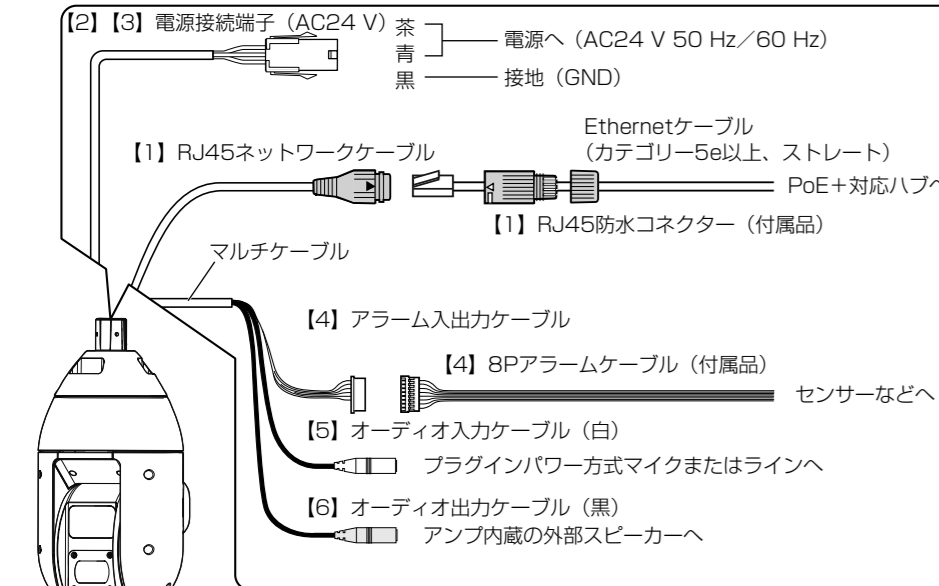


Step2 接続する

重要

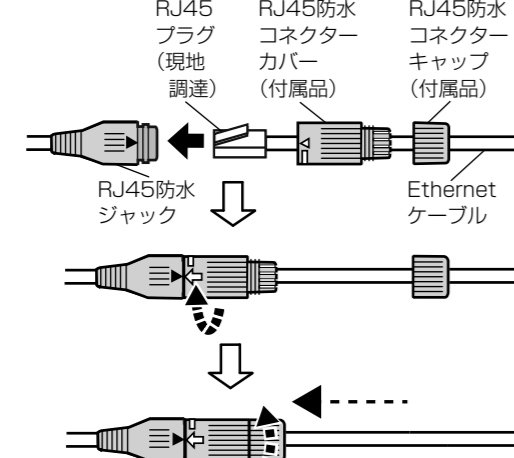
- カメラにケーブル類を接続する前に、必ずシステムの電源をOffにして、カメラに電源が供給されていないことを確認してください。
- カメラの可動部分をテープ固定したままで電源を入れると、水平・垂直回転をしようとして止まる動作を繰り返します。カメラの電源を切って接続作業を行ってください。また、前準備などでカメラ本体を覆かけた状態では水平・垂直回転動作は行われません。



イラストはWV-X6533LNJです。

[1] RJ45ネットワークケーブルとEthernetケーブルを接続する。

- ①RJ45プラグ（現地調達）をカメラ側のRJ45防水ジャックに差し込みます。
- ②RJ45防水コネクタカバーを、「◀: OPEN」マークがRJ45防水ジャックの「▶」マークに合うように挿し込み、「▶: LOCK」マークが合うまで右図の矢印の方向に回転させます。
- ③RJ45防水コネクタキャップをRJ45防水コネクタカバーとの隙間がなくなるまで回転させて固定します。

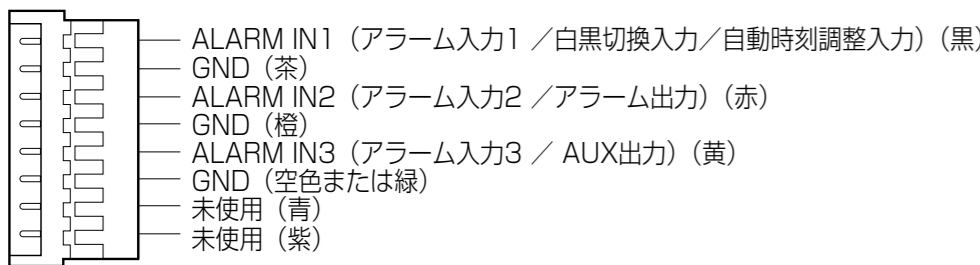


Step2 接続する（つづき）

[3] 推奨線材と線長

AWGサイズ (より線)	#24 (0.22 mm ²)	#22 (0.33 mm ²)	#20 (0.52 mm ²)	#18 (0.83 mm ²)
線長	5 m	5 m	15 m	20 m

[4] 必要な場合は8Pアラームケーブル（付属品）を接続する。



メモ

- お買い上げ時は、外部I/O端子は「Off」に設定されています。外部I/O端子の設定については、パナソニックサポートウェブサイト内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

[5] 必要な場合はオーディオ入力ケーブルとマイクまたは外部音声ラインを接続する。

[6] 必要な場合はオーディオ出力ケーブルとアンプ内蔵の外部スピーカーを接続する。

メモ

- オーディオ出力はモニター出力へ切り換え可能です。初期設定は「オーディオ」になっています。切り換え方法については、パナソニックサポートウェブサイト内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。
- オーディオ出力をモニター出力で使用するときは、φ3.5 mm ステレオミニプラグ（現地調達）を右図のように結線してご使用ください。



重要

- RJ45防水コネクタ（付属品）部分を手順に従って正しく組み立てていない場合は十分な防水機能が発揮できません。また、RJ45防水コネクタ部分を雨や水が常にかかる場所に設置しないでください。
- RJ45防水コネクタを外す場合は、必ずRJ45防水コネクタキャップを先に緩め、RJ45防水コネクタカバーを取り付けと逆方向に回転させ外してください。（RJ45防水コネクタカバーの「▶: LOCK」マークがRJ45防水ジャックの「▶」マークに合った状態でRJ45防水コネクタカバーを外そうとすると、RJ45防水ジャックが破損する場合があります）

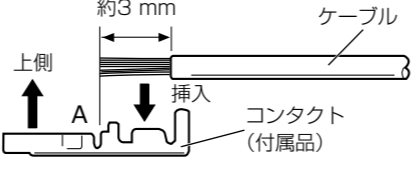
[2] 必要な場合はAC24 Vコネクタキット（付属品）を組み立て、本体の電源接続端子（AC24 V）と接続する。

① コネクタハウジング（付属品）のピン配置

ピン番号	名称
1	AC24 V LIVE (茶)
2	AC24 V NEUTRAL (青)
3	Ground (黒)
4	Not use

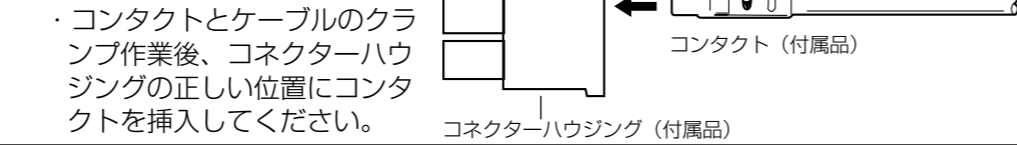
② AC24 Vコネクタキットの組み立てかた

- ・ケーブルの外皮を約3 mm切断し、ショートなどがないように、芯線をよくよじってから接続してください。
- ・ケーブルの先端をコンタクト（付属品）のAまで挿入し、かしめます。
- ・ケーブルをかしめる際には以下の工具を別途用意してください。



MOLEX手動圧着工具：

- 57027-5000 (UL1015用)、
- 57026-5000 (UL1007用)



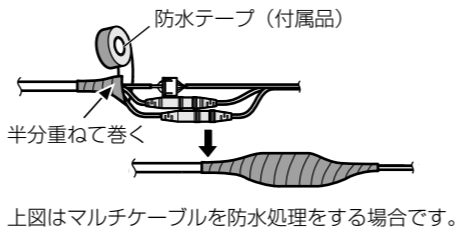
重要

- AC24 V電源は、商用AC100 Vに対して絶縁されたものを使用してください。
- AC24 Vコネクタキット（付属品）は、必ず付属品を使用してください。
- AC24 Vコネクタの加工後は、実際にカメラに接続し、正常動作を確認してから使用してください。
- AC24 Vコネクタは、電源接続端子（AC24 V）の奥まで確実に差し込んでください。接続が不十分な場合、故障、誤動作につながるおそれがあります。
- 電源ケーブルに無理な力が加わらないように設置してください。

[7] Ethernetケーブル以外のケーブルを使用する場合は防水処理する。

カメラ本体は防水ですが、ケーブル端は防水対応ではありません。各ケーブルの接続部は防水処理をしてください。

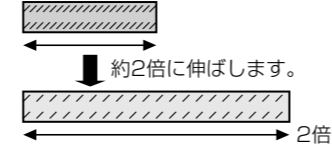
<防水処理方法>
防水テープ（付属品）を使用し、右図のようにして防水処理をしてください。



上図はマルチケーブルを防水処理をする場合です。

重要

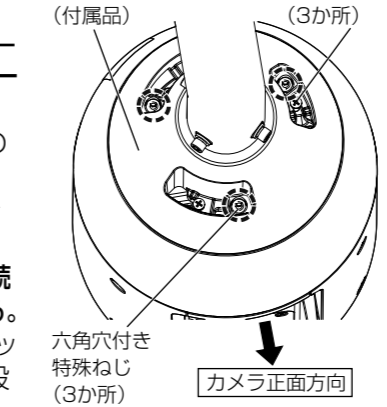
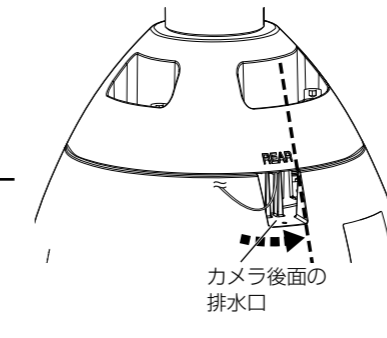
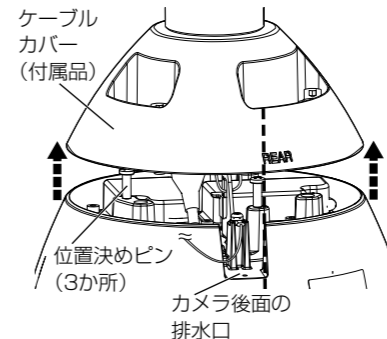
- テープを約2倍の長さに引き伸ばし（右図参照）、ケーブルの周りに巻きつけてください。テープを十分に引き伸ばさないと、十分な防水性が得られません。



Step3 カメラを固定する

[1] ケーブルカバー（付属品）にカメラを取り付ける。

- ①カメラ本体のPanasonicロゴが正面となるようにして、カメラ後面の排水口右端をケーブルカバー後面「REAR」マークの先頭R文字の左端に合わせます。（右上図参照）
- ②カメラ上部の位置決めピン（3か所）をケーブルカバーの取付穴に差し込みます。
- ③カメラ部を下方から見て時計回りに回し、カメラ後面の排水口右端が、ケーブルカバー後面「REAR」マークの最後尾R文字の右端まで動いて、仮固定されたことを確認します。（右中図参照）
- ④ケーブルカバーの六角穴付き特殊ねじ（固定用ねじ）3本に付いている緩衝材を取り外し、ねじをしっかりと締め付けてください。（右下図参照）推奨締付トルク：2.45 N・m {25 kgf・cm}



メモ

- 固定用ねじは六角穴付き特殊ねじのため、M5用六角レンチ（現地調達）を使用してください。
- 設置補助ワイヤーや配線部分がケーブルカバー外周に挟み込まれないようにケーブルカバーの内側へ処理してください。

[2] 設置完了後、水平・垂直回転部分を固定しているテープとフロントパネル表面の保護シートを取り外す。

- 保護シートを取り外したあとはフロントパネルの透明部には触れないでください。
- カメラの電源を入れる前に水平・垂直回転部分を固定しているテープを必ずがはがしてください。

[3] カメラの電源を入れて、Step4の「ネットワークに接続する」に従ってカメラの画面を確認し、画角を調整する。カメラの画角調整方法の詳細については、パナソニックサポートウェブサイト内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

お願い

- 付属の親水コートラベルをカメラの外観などに貼付けてください（右図参照）。

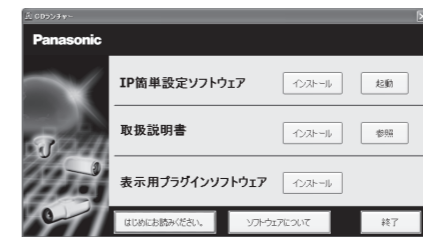


Step4 ネットワークに接続する

PCのファイアウォール設定が有効になっているときは、一時的に解除してからカメラ設定を行ってください。カメラの設定が終わったら元の状態に戻してください。ネットワークの設定を行うための情報は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

[1] 付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットする。

- 使用許諾契約が表示されますので、使用許諾契約をお読みのうえ、「使用許諾契約の条項に同意します。」を選択し、「[OK]」をクリックします。
- ⇒ CDランチャーメニューが表示されます。



メモ

- CDランチャーメニューが表示されないときは、付属CD-ROM内の「CDLauncher.exe」ファイルをダブルクリックしてください。
- CDランチャーの詳細については、パナソニックサポートウェブサイト内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

[2] IP簡単設定ソフトウェアの[起動]をクリックする。

⇒ [Panasonic IP 簡単設定ソフトウェア] 画面が表示されます。見つかったカメラのMACアドレスやIPアドレスなどの情報を表示します。

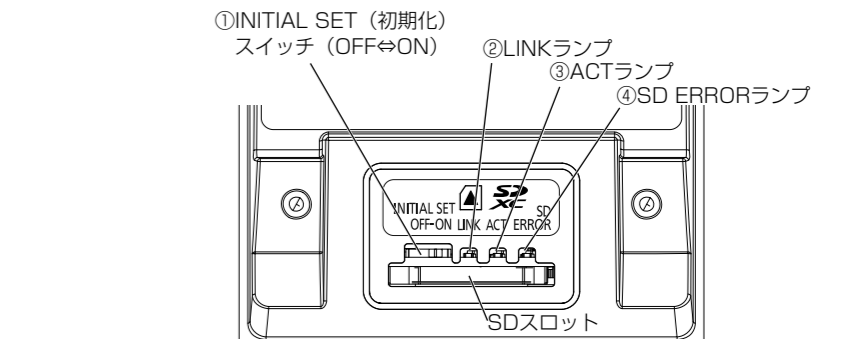
[3] 設定するカメラを選択 (①) し、[ネットワーク設定] (②) をクリックしてカメラのネットワーク設定を変更したあとに、[カメラ画面を開く] (③) をクリックする。

メモ

- 設定したいカメラに貼られているラベルに記載のMACアドレスと同じカメラをクリックしてください。



■ランプおよびスイッチ



① INITIAL SET（初期化）スイッチ（OFF⇄ON）

②LINKランプ
接続機器と通信可能になったとき 橙点灯

③ACTランプ
カメラがデータ受信時 緑点滅（アクセス中）

④SD ERRORランプ
●カメラが起動中
●正常にSDメモリーカードが認識された場合 赤点灯
●起動後SDスロット未使用もしくはSDメモリーカード異常が検出された場合 赤点灯→消灯
赤点灯→赤点灯のまま

[4] 管理者登録画面が表示されたら、画面に従って管理者のユーザー名、パスワード、パスワード確認を入力し、[登録] ボタンをクリックする。

重要

- インターネット経由でご使用の場合、ユーザー認証を「Off」にすると第三者による意図しないアクセスのおそれがあります。ユーザー認証は「On」のままご使用ください。

[5] カメラのライブ映像が表示されたら、ネットワークの接続は完了です。

メモ

- 以下の内容の詳細については「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
- カメラを使用する前に、設定メニューの[基本] ページで [日付時刻] の設定を行ってください。
- 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」がインストールされていないPCでは、H.265（またはH.264）、MJPEGの表示や音声の受話/送話、ログ表示、全画面表示を行えません。必要な場合はライブ画面の「プラグインソフトウェア」ボタンを押してインストールしてください。
- ご使用のPCの環境によっては映像が出るまでに時間がかかることがあります。
- お買い上げ時、音声の入出力は「Off」に設定されています。必要な場合は設定メニューの「音声」ページで設定を行ってください。
- IP 簡単設定ソフトウェアは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分 以上経過すると対象カメラの「ネットワーク設定」を変更することができなくなります（IP簡単設定の有効期間の設定が「20分間」の場合）。ただし、初期状態のカメラは約20分経過後も変更することができます。
- 画像が表示されない場合は、ウェブブラウザを互換表示に設定してください。設定方法については、以下のパナソニックサポートウェブサイトを参照してください。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html> <管理番号：CO104>